

COMP COMICS

翡翠峡奇譚 1

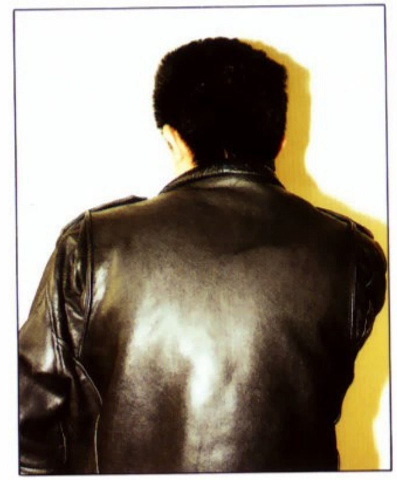


広江礼威

CC-21-1
角川書店
Ⓟ

9784047130494
1910379005508
ISBN4-04-713049-4
C0379 P550E
定価550円(本体534円)
COMP COMICS 角川書店





広江礼威

単行本っス。
たまらないっス。
この手の話が描きたかったンです、
イヤ本当に。
とりあえず、読んで下さい。
お願い。

COVER DESIGN：ATOMIC STUDIO



COMP COMICS

翡翠峡奇譚 1



広江礼威

CC-21-1
角川書店
P



翡翠峡奇譚


翡翠峡奇譚
広江礼威

翡翠峡奇譚

目 CONTENTS 次

1

巻之壱……3

巻之弐……27

巻之参……51

巻之四……75

巻之伍……99

巻之六……123

巻之七……147

巻之八……171

爆笑ゆかいマンガ
キンちゃんカンちゃん……195

メイキング・オブ・キャラクターズ……197

巻末大ふろくD.A.Kのまちがいの巻……201



1935 Mexico-Chichen Itza





わァあぁあぁ!
ドオオーン
巻之壱


目標命中！誤差22・5！
復唱！大佐に報告！
カキン！
ドドド
追撃隊を出し生存者に反抗の恐れが生じた場合射殺を許可する！
行け！
ドドド
大佐！ベルリンから入電です
読んでみろ
目標の「ククルカン」奪取作戦の成否報告至急されたし
第三帝国総統 A・ヒトラー
ドドド



総統閣下も気をもんでおられる
は
急がねばな
ドドドドド
ゴゴゴ
ドドドドドドドドドドドド


…きろ
起きろ!
バシャ
目が覚めたかね?
ひ…
人のアタマに水ぶっかけんのがお前等流の礼儀かあ?
こういう礼儀もあるんだがね



この世にいる間に知ってる事だけ喋ってもらおう
君等は目標となるべき神殿を見つけたのかそれが聞きたい
何言ってんだかわかんねーし知ってたって言うと思うかこのバカ!
ほう?君が知らないなら仕方が無いかね
ではこちらの少年に聞いてみるとしようか?
諸君等は二流民族のクズだがそれなりの権利はくれてやろう
君等が喋ってくれるのならば命だけは保障してやろう どうだ?
ほいむははんにもひらないぞいいはべんにひてはなひてやれ!
ギニュウウ
そうはいかんよ彼が知らなければ別にそれは構わんさ
ただ…そう例えば仲間を撃たれたショックでもう一人が忘れていた事柄を思い出す事もあるという事だ
撃て


ドシ


敵襲!!
森!


敵だア
シュンシュン
シャッ
ドドドド
がっ
円陣を!
パパンッ


ナオ!!
!!
ドドッ
カークマイヤー小隊と共に六時へ回り込め!
ひィィィ!!
ドス
タンタンタンタンタン タタタ
ギャー!!


カルロ！生きてるかァ！
いいいい生きてますよお！
わーん。
でも何なんですか一体――ッ!!
ガッ
!
う――
とほほほほ～
また変なのが来た
安心して下さい
私達は――
味方です
スッ


奴等が「ククルカンの神殿」に目を着けた頃から私達はずっと監視していたのです
残念ながら一足違いであなた方のお仲間全ては助けられませんでしたが…
もう一人の方も今村の戦士が助けに行っています本当に遅くなって申し訳ありませんでした
神父さん？助かった…あの連中は？
チャ
！


ガッ
大丈夫か?
ええ
どうも有難う
だんなァ!
しかしこいつら
何者なんだ?
それに
あんた等は?
彼等はナチス
ドイツ第三帝国親衛隊の
特殊調査部隊の
兵士達です
申し遅れました 私は
イリヤ・シュタインホフ
カンペチェ村の神父です
俺は
脇坂伊織
帝大考古学室の
研究助手だ
けて
こっちは
案内人のカルロ・
ベルナーデ


でも　どうして俺達を助けた？
私はナチに迫害されている者には必ず力になれと指令を受けています
私は国に残ってるユダヤ人の協力機関からナチスがオカルティックな遺物を収集し始めていると聞かされました
奴等はヒトラーの命により来たるべき大戦に備えているのです　自らの力を最強にせんが為に奴等はあらゆる努力を惜しみません
アルジェリアの古代機械　トルコの「グラーキ黙示録」　アラブに伝わる黄金の「神の手」「ククルカンの神殿」にも奴等は手をのばしてきたのです
「ククルカンの神殿」？ドイツの兵隊も言ってたが…　発掘指示書にも確かその名前があった
多分あなた方の上層部も「ククルカン」を追っているのでしょう　現在あらゆる軍がオーパーツに対して関心を持っていますから


しかし「ククルカンの神殿」てのはそんなにスゴイものか？俺にゃ只の遺跡としか思えないけど
あれは只の神殿ではありません
これを見て下さい
バサ
これはこの部族に伝わる「ポポル・ヴフ」と呼ばれる神事の書物です
これはマヤ神話の系統を表わすと共に「翼を持つ蛇」ケツアルコアトルと「煙る鏡」テスカトリポカの二神についての供述があります
これによるとこの神は遙か昔から…気の遠くなる程永きに渡って神の力を借り降臨してきた二人の神官であるつまり人間であると書かれているのです


――確かに この文献は他の 文献とは違うみたいだけど
かといって そんなものが実在 するなんて
実在はします！ 確証はありませんが 現実にナチは強硬手段に 出てきたではありませんか！
あなたのお仲間を 殺したことが 一番の証拠です！
あなたが一番 良く知ってる筈です ワキサカさん！
分かったよ
助けてもらったお礼が したい…… 何か手伝える事はあるかい？
あります
先程の二人の神の内の一人 ケツアルコアトルを 隠したとされる神殿が この村の近くに あるらしいのです



そこを見つけだし
キュ
——封ずるかもしくは破壊して欲しいのです
原住民が黙っちゃいない
しかし私はあれを奴等の手にわたす事を黙認する事は出来ないので…
だからこそ私は助力できませんし案内人もつける事が出来ません
俺がドイツと同盟国の日本人でも信用するのかい？
ガタ
ちょちょっと旦那ァ!!
目を見ればわかりますよ
あなたは全てを託しても良い人です


神の御加護を…
旦那ァ いいんですか? あんな約束しちゃってえ!
うるさい!
俺ァ生粋の江戸ッ子なんでな 義理に欠くこたやっちゃいけんとジジイに言われてんだ!
まあ まかせとけ!
ガサ
神殿の場所は目星ついてる
文書の終わりに「十の鹿・二十のサボテン」の印がある キチェ文字なんで神父にゃわからなかったらしいがね
素直に訳せば ポポペカトル火山の事だ
なーんか うそ臭いなあ


でも
神殿は？
こういった大きな神殿の近くには大抵石碑がある筈だ
その周辺を捜せばきっと緑の山になった神殿があるさ
ただ…
神殿内の頂になると…呪文みたいなのが羅列しててよくわかんないんだよなァ
ペターン
旦那ァもー疲れたよォ休みましょう！
旦那ァ！石碑ですよせきひ！
ああ
わくばっっ
「ああ」なんつって喜ばないんですか？神殿はすぐ近くにあるんですよ？


見てみろよ
！
おまちかね
「ククルカン」の神殿さ
ボッ


ガチャ
気をつけろよ
苔むしてて
すべり易く
なってるからな
でも旦那
こりゃ何も無い
廃墟ですよ
こんなとこ…
ズル
ガラガラガラ
ドシャアアーン
……………
言ってるそばから
それか お前
だから
注意しろっ
つったろ!
旦那…
……
あ…あれ…
?


――「ククルカン」!?
本当だったのか?


これが
――〝ククルカン〟


巻之弐（まきのに）


旦那… あれ…何なんです? まさか…本当に…
―〝ククルカン〟だ 正直言って 信じたかねえけどな 頭が狂いそうだぜ
「ポポル・ヴフ」にもこれを 指し示してる箇所がある
「偉大なるカン・クンよ 汝の頭上を見よ 百の星々のその下に 翡翠に隠された王が 見えるであろう」――
翡翠?
本当だ
それにしても こんな凄え翡翠 初めて見た
ぺたし
あっ旦那! 俺 すげーいい事 考えちゃった これぶっ壊し ちゃってさ トラテルコの市場 持ってって 儲けましょうよ!
これが無きゃ いい奴なんだがな
いい でしょ! ねェ 旦那ァ!!


そうと決まれば!!
ガラ
あッバカお前何す――
大丈夫大丈夫!
それっ
ブン
!?
ゴ


ドシャーン
危ない
危ない
ドガラガラン
カルロ〜〜〜〜
お前ってのはいつもいつもいつもいつも余計な事ばっかしやがって〜〜〜
そんなァ
やっちまったもンはしょうがないでしょう!!
カチャ
あ‼ッ
それにしても今の衝撃は何だったんだ…？
そういやお前今何か言ったか？
えッ
いやいやいやいや！何でもないっスよ
びっくう!



?
何か隠してんだろ
お前ちょっとそこどいてみろ
わ——何でもない何でもない!!
いいからどけってばよ!!
あ
で…
出…口が無い…?
出口ガ無イイ!?
あっ


ど…どうです？
だめだこりゃ完全にお手上げだ
ガラッ
ああっ
もう駄目だああ!!この薄暗い廃墟の中で誰にも知られずミイラになるなんて———!!割に合わない!!
うるさい!!
誰のせいだと思ってんだバカヤロウ!!
何だよそれ!!市場で売ろーつった時旦那だって賛成したじゃぁないスか!!
俺はただあきれてただけだ
それに言い出しっぺはお前だろカルロ？
…………
…………


確かに事は
面倒だぞ
この神殿の場所は
俺達以外
知らない筈だ
知ってる奴が
いるとしたら
まあナチスの奴等
だけだろうしな
水面下でいろいろ
動いてるって事は
まず他からの助けは
期待出来ないし
ごろん
かと言って
この状況を何とか
しなきゃ
死ぬのはもう必至だ
まったく
とんだ「眠り姫」だ
さて
どうした
もんか…



ゴゴゴゴ
ゴゴゴゴ
不愉快だな
実に不愉快だ
ハルトマン!!
YA VOR!
貴様がついていながらこのていたらくは何だ？言い訳は聞かんぞ
これだから国防軍は困る…全くろくな役に立たん
誰か地図を持て！
カンペチェ村…ここから僅か2kmだな？
トン
蛮族共が逃げ込むとしたらそこが一番だろう
では…いかがいたしましょう？
ふふ
全車輛を使ってその村を包囲してみるか



逃げ込んだ日本人調査員を尋問した後に完全に焼き払う
蛮族共はどんな叫び声をあげて死ぬのかな?
どうしたハルトマン
休んでおる暇は無いぞ
ぞく
は…
はッ!! すぐに作戦に移ります 大佐!!
ガッ
全員乗車ァ!!
しかし どこまでも強い悪運の持ち主だな


全く
大した猿共だ
諸君
ゲームの再開だ!
心ゆくまで
愉しみたまえ
貴様の姿を
早く拝みたいものだ
待っていろ
〝ククルカン〟!!


しかし弱ったな…
閉じ込められた上にこのお姫様の処置も考えなきゃいけねえなんてな
面倒な事に首突っ込んだもんだよな 俺も
よく見たらこれすっぱだかですね 旦那
あっ
な 何となくそう思っただけっスよ――!!
手前なァ
状況わかってて言ってんのかこの馬鹿!!
もとはと言えば
またか手前
その「あ」ってやめろ
「あ」ってのは!!


こいつを
起こしちゃってさ
「助けて下さい」って
お願いすんの
どう？
悪いが却下だ
百屯の爆薬筒に
火をつけるような真似
俺はしたくない
悪魔って訳でも
ないでしょ？
あんな
女の子なのに…
何で各国が
アレを追ってんのか
わかってんのか？
神父の言っている事が
本当だとしたら
あれはとてつもない
シロモノだぜ
知ってるか？
〝ククルカン〟は
あらゆる名を持つ
神だって事を
風の神・北斗七星の神
薬学の神・知性の神
そして金星の神だ



ここで重要なのは彼女が知性をも受けている事だ
なぜだかわかるか?
つまり
彼女を手に入れるってのは神の叡智をも手に入れるって事だろう
手に入れさえすればどんな兵器開発も思いのままって訳だ
ナチスや他の国々もそこらへんが目的だろう…
いつ世界大戦が起こるとも限らん今の世の中じゃ世界に覇権を得る為には一番手っ取り早い方法だ
でも善神なんでしょう?
アステカの神ってのは西洋のキリスト観とは完全に様相を逸する
彼女はアステカの世界観で生きてきた訳だからな
正義感も我々とは全く異なったものかも知れねえだろ?



彼女の怒りに触れるような事があった場合――
即ゾンビッ！て事にもなりかねんぞ
でもそれじゃいつまでたっても助からないじゃあないですかァ
他に手があるとしたら一つだけ
神父から預かった「ポポル・ヴフ」のまだ未読の箇所に
この神殿の隠し通路の記載があるか――無いかにかかってる
パラッ
この手の神殿ならたぶん隠し通路の一つや二つある筈だ
ただ盗掘者にわからないよう記述は暗号めいた形をとっているけどな
あ…あの
一つイヤな事訊いてイイすか？
もしどこをとっても通路らしい記載が無かったら？
そうなった時ゃ嫌でもわかるから今別に心配すんな
NO Gracias.


ダメ臭えな
こりゃあ
ええッ
ああ やっぱ駄目!? こんな事になるなら たったの26ペソ程度で ホイホイ頼まれるんじゃなかったあ!!
わあああああ
あ―― うるせえ! まだ完全に駄目と決まった訳じゃねーんだ あんまし ヒーヒー わめくな!!
暗号の手がかりが わからないだけだよ
だからお前も 考える手助けを してくれよ
ちょっと俺の 力だけじゃ 何とも ならないいん でね…
こっから 出られんなら 何だってしますよ
で? とりあえず訳して みて下さいよ


じゃあ 行くぜ
〝オメティクトリ・オメシワトルの下に仕えし青き雷――〟
四の月 シペトテクの月 人の前に火を造りし者
羽毛ある蛇 双子の兄弟 輝ける夜空の星共よ
遥か霧の国の奥 暦の中のその果ての国に 彼は墜ちた
たとえ夜でなかろうと
たとえ昼でなかろうと
たとえ光が無かろうと
彼等は集う 神々は寄り給う
かの国 トリラン・トラパラン 黒と赤の国に


ゴォォォ
今こそ一の華
起きよ もう空は薔薇色だ もう夜明けが来た
オオオオ
旦那 何か様子おかしくないですか？ それ…
どうして？
だって考えてもみて下さいよ
確かに暗号として考えた場合とりとめのないのは事実だけど…
逆に物語とか詩みたいなものとして考えた場合
——筋が
最後の部分は？
「通り過ぎてる」か…
——もう炎の色の鳥が炎の色の燕が歌う


もう蝶が飛ぶ――
！
どうしたんです？まさか…
これは…これは隠し通路の暗号なんかじゃねえ!!
呪文だ!!
！


これは・ククルカン・を・起こす為の呪文だったんだ!!
ブォオオオ オオオ
手を
手を
差しのべて
「ククルカン」なのか…?
お願い…手を…
ドドド
今のは…
手を…?

逃げた ごめん.


旦那！危ない！
行っちゃ駄目だ!!
お願いです
手を!!



巻之参




旦那！そいつに…近づくのは危ない!!
ゴゴゴ
旦那！
ゴゴ
ゴゴゴゴゴ
ここまで来ちまったらよ
後戻り出来ねえだろうが？
ゴゴ
さあて……
こーなっちまったのも何かの縁だ!!




旦那!
大丈夫ですか?
ケガは…
いッつつつ…
何とかな
……光が
止んだな……
彼女は?


…………
どう…
なんでしょうね
…………
むく.
ズバッ
わ――
生きてる
生きてるよ
旦那――ッ
まて待てまてッ
様子をみよう
様子をッ!!
何?
何か
言ってますよ
あの人
古い言語だな…
もしかしたら
わかるかも
知れないが…
おかしい…
あの時は確かに
声が聞こえたが…


何か頼んでるんじゃないのか？聞いてみる
あ…ちょっと旦那!!
参ったな聞いた事もねえ言葉だよ
えっ…と通じるかどうかわかんないけど…
何でさっきは言葉が通じたんだ？口も動いてないみたいだったけど…
………………
！
ニッ
スッ


あ……
——旦那!!
やばい!!
そいつから離れろ!!
くそッ
旦那から手を離せッ!!


サラッ
ひ……っ
く…
!
こつん
ごめんなさい… でも 驚かないで
——あの時と ……………… 同じ波動？
怖がる事は ありません… 今あなたの記憶から 言葉を学んでいます
何故に あなた達はここに 来たのですか？



私を崇めに？
それとも征服者のように財宝を？
――最初は封ずるつもりだった
――何のために？
実に不愉快だ
ハルトマン!!
行け！
大佐！ベルリンから入電です
そこにいきつくまでにまあいろいろとあったんだけど
あんたの力を悪用しようてえ考えの奴が多いんだよこの世界は
私はあなた方がこの神殿に落ちてきた時
その外気とともにある種の力を感じたのです
そう因果律に定められた運命の力……
この「五番目の世界」――……すなわち現代をめぐる戦いが星々によって用意されつつあります


!
白くてごめん…
──記憶…？
運命の星々は
私の復活と同時に
奴の復活も求める筈
──奴？
かつて私を
非道な手段に陥れ
ティノチティトランを…
そしてアステカを奪った
戦いの神
〝噴煙の鏡〟!!


…………
それじゃ
俺があんたを
起こさなけりゃ
良かったのかい？
いいえ…あなたがこの地へ
やってくる以前から
もう始まっていたのです
遥か昔…
かの地で私が
奴の前に伏した
その時から…
時の歯車は
廻り始めて
いたのでしょう
止められ
ないのか
奴と戦う事は
私の贖罪でも
あるのです……
そう…
自らの民を裏切り
死の淵へ追いやった
この私の…



も…もう
いいだろ？
スッ
あんまりデカイ
話なんでいきなり
聞かされても
信じらんないよ
はー
旦那何一人言
言ってんスかー!!
え
エ…アト
ソんなに…オビ…え
なくても…ダイ
ジ…ジョウブ…でス
し…
どしーーっ
喋ったアァア!?
参ったな…
お前あれだけで言葉
覚えちまったのか？
まだ
不カンゼンです…
デもその内
なレれば完全ニ
なるデしょうネ
とりあえず
こっから出るのが
先決だな
どこかに出口は
ないのか？
ワたしも
同行しまス…
用意が整うまで
少々お待ちを…



旦那…本当に大丈夫ですか？顔は可愛くても人間じゃないいんですよ
お前ね
よくは知らねえが聞きゃあ何だか訳ありの身の上だ…それにそういう言い草はねえだろ？
カタッ
バサ
行きましょう
おい…行くってどこに？出口でもあるのか？
いいえ
造ります




ドン
ゴォォオオオオン
すげえ…
神殿が…
消え
ちまった…？
オォオ


ゴゴ
ゴゴ
何の音だ
ドドドド
ドド
ゴォオオオオ
南西…ですか
くわしい事はわかりません


警察軍か？
…領事館が押さえておる筈だが…
──悪魔め！
ふふ
その言葉…実に心地よい響きだ
さて質問の続きだ
ドカ
我々も忙しいのでね
いい加減話しちゃくれないか？
ここに逃げ込んだ日本人調査員の事だ
困った事にどこにも見当たらん
お前なら知ってると思って聞いてるのだが


断る!!
神の名の下に…貴様等のような獣の子になど教えられるものか!
ほう
実に悲しい事だ…だがお前の言葉が新たな悲劇を生む事になる
!?
何をする気だ!
貴様が考えている通りの事だよ
貴様の強情につき合っておる暇はないんだよ 我々は
それともまだ犠牲者を増やしたいか?

※大抵ユダヤ人はユダヤ教です





ザザーッ
ちょっと待ったあ！！
Mr.ワキサカ！何故ここに…？
ハッ
あながち時間の無駄…という訳でもなかったようだな
煙が上がってるもんでどうもオカシイと思ってたらこれだ
本ットにしつっけー奴等だなおまえら…
……………


うおおおお
奴を捕えろッ!!
馬鹿はてめーらだ!
ぐわっ!
ドカ
野郎!
!


ザッ
く…
大佐！
今のは…
そうだ…
奴が本作戦の目標
〝ククルカン〟だ
だが心配するな
奴が抵抗した
時の処置も
考慮してある
──その為に私…
親衛隊特別部付の魔術師
グルマルキン・フォン・
シュティーベルが
派遣されてきたのだからな


巻之四


勘違いなさらないで頂きたいな我々ドイツ第三帝国は貴殿をお待ち申しておったのだから
我等は貴殿の敵では無いがただどうあっても客人として本国へ招きたい理由があるのでね断られるのは非常にまずい


ククルカン…!?
ククルカン
だと!?
──あの
〝暗き森の神殿〟に
眠っていた
風の神なのか?
返事を
ククルカン!!
お聞かせ
願いたい


断る
…ふん
何故…
お前達は何故我等へ夢を求め続けるのだ!
暴力と血にまみれた…残酷の極まで達する貪欲な夢を!!


夢？
面白い事を言う…確かにその通りだ我々は夢を追っている
我等ナチスの悲願千年帝国という名の夢をな
そして貴殿は〝約束の地〟の扉を開く鍵なのだ！
やめろ！


面倒なお嬢さんだな
躾るにも骨が折れる!!
私は二度と…
征服者共に手は貸さん!


ピョ
残念な事だが遊びもそこそこにしておかんとな総統閣下が待ちこがれているのでね
ずいぶん妙な事を言う
少々の傷は我慢してもらおうか!


面白い！実に面白いぞ！
しかし
どこまで続くんだ？
え？おい!!
どうした！大した抵抗も出来ないのか？
ええ？


貴殿には
先程見せてもらった
力があるだろう
なぜ術を使わん？
術無しでは
やがて力尽きるぞ
私の
術は
闘う為の
術では無い！
ほう？
しかし それでは
面白味が足らんな




パーン
ドドドドド
面白くなってきたな
腹の底から
ゾクゾクしてくるよ
こんな楽しい
戦いは
三百年ぶりだ！
三百年？
そうか…
先程から気になっていた
禍々しい「気」は
その為か！


んぁぁあぁあ!
だーあッ
ドカ
あごっ
バカ共が!
ガキ一人に何を手こずってる!
な…
ゴッ
ドカ
ドカッ
何かあいつメチャクチャ強いですよ!
畜生!あんな黄色ごときなぜ勝てん?


教えてやろうか
うおおあ
俺のじじぃがまた厳しい人でね八つの頃から
ガッ
空手と骨法やらされてたのよ
次はお前だぞう
わぁあぁ
やめて!
やめてェ!


ガシャ
軍曹を守れ!
う……
ゴン
ありゃ
ズル


あ゛
誰か あのガキを 捕まえろォ
ばっっ
バカ 何やってんだ カル！
受けとれ！
え
ちょっと ちょっと
俺ら 撃ちかたなんて 知らないよう


何でこっち来るんだぁ！
ドドド
わー
ガシャ
わぁぁああ
ガガガ
ハッ
はっ
ギク
ゴーん
……難儀な奴だな



ゴオ
見たか!
我が秘術の威力を!


どうした？
アステカの神ともあろう者が
何も出来んとは？
二百年前に
ヴァチカンの阿呆共が
私を滅しに来た時の方が
よほど手ごたえ
あったわ！
さて
そろそろ結界でも
張らせてもらおうか


さあ
奴の体に
封の印を描き入れろ
行け!



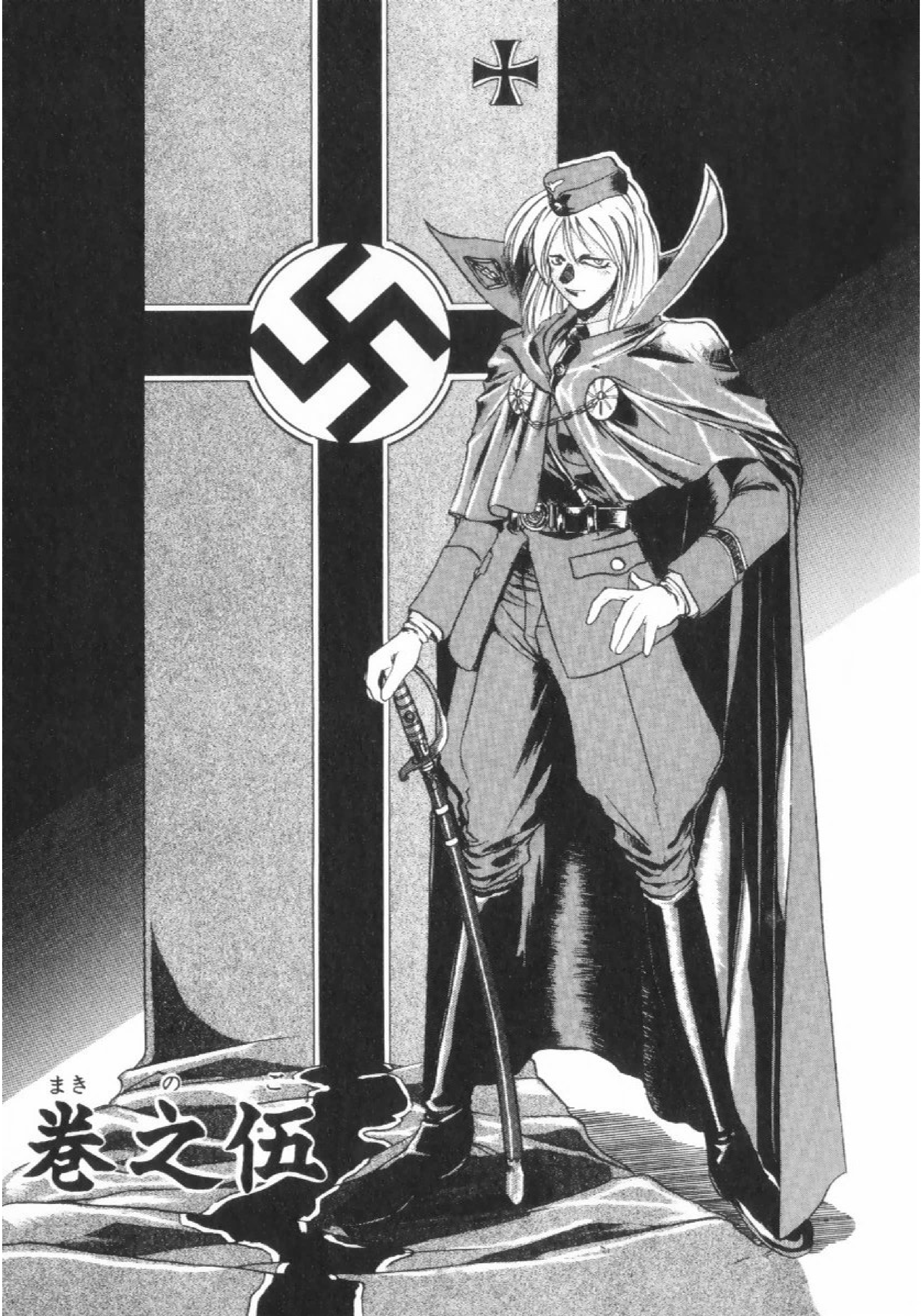
バババ
ゴゴゴ
貴様はそいつの爪で刻印を結ばれるのだ!
これが…これが魔術って奴か
魔女が…!


……おろか者め
何だと？
おろか者と言ったのだ
うぬは慢心がゆえに我がこの地での貴名を忘れておるのではないか？
我が名はケツアルコアトル！この地の精霊を統べる王！
何…
この地の地霊が魔法陣の力をこばんでいるというのか！
もう遅い！



私が悪かたあ！許してくださいって感じ　マントは全部俺の責任だス。はーーん（泣）


くッ！



巻之伍


……おのれぇぇぇ!!
我を崇める民も国々も
もはや時の彼方へ
消え去ったが…
我々メシーカの神は
二度と白き蛮民に
屈服はしない！


その想いは我等とて同じ——だからこそ
ククルカン殿の呼びかけにこたえここにはせ参じた
!?
宝玉よ
我に従い戦斧と変われ！
何だと？


〝獣骨〟よ！
そいつはもういい！
あの斧を打ち落とせ！
愚か者！
高貴なる血の結晶体であるこの翡翠…落せるものなら落して見よ!!
馬鹿なッ!!



!!
ふっ
外したか
ド
ヒュ
急げ!!
ハ!?
ハルトマン!撤退だ!!
タン
全車輌
即時撤収せよ!くり返す!



そいつはもういい！さっさと撤収しろ！
は…ハッ!!
命びろいしたな手前…あでっ
ガン
がん
おとといきやがれバカヤロー！
旦那 旦那 旦那 旦那 早く逃げましょうよ！
ドン
何かだんだん凄い事になってるようわー──!!
ドド


三号車がやられました！
くそっ！あの化け物を何とかして仕止めろ！
トラロケス!!
主はこやつらの首領を追え!!
雑魚共はまかせろ！
おう！
ガシャ
射て！
ドガガガガ
射ち殺せ！
うつけ共が!!


汝等の目の上に居る者が神か悪魔か
汝等の汚れた心眼で
とくと見よ!
なっ…!
何だ…何をしている?
神の怒りを喰らうがいいわ!
砕け!!


ドゴゴオォォ
わァああぁあ
ろ……
ドガン
六号車もやられました！
大佐は？
まだ戻っていません！
……畜生！
はっ
はっ
私とした事がうかつだった


奴の…
奴の力を侮るべきでは無かった…!!
ふん 何とかしのいだか
──しかし


貴様にこれが…
!?
避けられるか?
当たる…!?




豹!?
——いや 巨大な黒猫だ
古い ヨーロッパの伝承では 魔性の者は闇を司る動物に 変化できると言うが…
しゅるん
——出せっ!!


ゴォォオオ
我等から逃げおおせられると思うなよ!!
スッ
――ケツアルコアトル殿…!?
我等はこの地より彼等を追い払う事が出来た
だから
…それだけでもう良いではありませんか
…あなたがそう言われるならば いた仕方無い


だがこれだけは忘れぬ様…
あなたの優しさはそれと気付かなくとも誰かを傷付けるやも知れんという事を…——あの時の様に
——ええ…
…分かってるわ
あの時の様な事は……もう
もう二度と…
犬様イカす


ガガガ
大佐！タオルを
我々はこのままベラクルス港へ向かうぞ…少し寄り道したい所があるんでな
一隊は装備を解いた後領事館へ直行
ハルトマン!! 攻撃隊は二班に分かれさせせる

※SD…親衛隊保安部隊



ドドド
ドドド
ベラクルス…ですか?
そうだ あそこにはSDの詰め所があってな
奴等は… 特に日本人の方はすぐに動きを見せるだろう
ギリッ
なにしろ調査隊は全滅だ ここ三日の間に奴はあれをつれて日本に戻ろうとするに違い無い
ふふ…
しかし ぬかったわ
仲間内じゃ素のままの体を持っているのは私だけだったのだがな… クックッ
なあ ハルトマンよ
閣下へのプレゼントは少々傷が付くかも知れんぞ


ゴォォ
ドドド
ドド
ケツアル…いやククルカン殿
これから如何なされるおつもりか？まさか…
「煙る鏡」テスカトリポカ復活の兆しがあります
神殿？どこの神殿だ？
ウシュマルのピラミッドが本命です
ウシュマル…
奴がどういう手段で復活を企てているのかは分かりませんが奴の神殿へ行って祭器を押さえれば…
伊織さんには色々とご迷惑をお掛けしてしまいましたでも後は私一人の問題ですあなたとはここでお別れですね


――ククルカン
実に不本意だけど楽しい御遊行はこれからが本番みたいだぜ
なにしろウシュマルのピラミッドはもう二年も前からがらんどうだ
え・・・
本当さ
三つの国の合同調査隊が洗いざらい出土品を持ってっちまってる
そんな・・・私は・・・ど・・・・・・
!
そんなに気を落とすなよ
いいよ一緒に捜そう
・・・どうしたら
困るんだろ？そいつが復活するとさ
帝大と連絡が付けば出土品がどこに送られたかすぐに判るよ



まあ
ちょっと時間は
かかる…
わぷっ
あっ
有難う!!
私…私…
とりあえず
今日は
休んで…
明日になったら
ベラクルスに行こう



ん――
何か
目が冴えて
眠れん…
気楽でいいな
こいつは…
んが
たん
散歩にでも
行くかな
あれ？
神殿に…
明かり？


…伊織さん？
邪魔して悪かったね
どうしたの？
大地の精霊に別れの祈りを奉げていました
この地の精霊は香と歌が好きなんです
歌…
どんな歌？
古いメシカの歌…
時の流れの無情を唄った歌です
聞かせてくれないか？
その歌…


人は本当に地上で生きているのだろうか
たとえ翡翠でも裂け
黄金でも割れ
ケツアルの羽でも裂けてしまう
この地上では永遠ではなく
ほんのしばしの間……


ガルン
あ ここらへんでいいです
ここから南米公発までは歩きますから
そうかい？別にエンリョはいらないよ
わしはこれと一緒にちょっと市内を回ってきますで…ご用の時にゃ何時でも呼んで下さい
じゃ又後でね旦那


随分大きな町ですね
そりゃそうさ 何たって ここベラクルスは メキシコへの入口だ
この国に来る 外国客船はほとんど この港を使ってる


巻之六
でも カルロの父ちゃんが 車持っててくれて 助かったよ
ガチャ
でなきゃ カンペチェ村から 何十キロも歩いてる ところだぜ!
南米公發株式會社
DE MEXICANOS-JAPON
LOS CAMPANES (N.COAPS)
バターン



ガチャ
脇坂です 只今戻りました！
どっ
ああ!! 脇坂さんですね 東京日々新聞です
大坂朝日です
毎日です！
わあ 何だ何だ
今回の調査隊失踪の下手人は？
ちょ ちょっと待て 何なんだ いったい!!
何か 手がかりは？
ねえ 脇坂さん!!
諸君!!


!
君達には悪いが本日の取材許可は取り下げさせてもらう!
彼は帰ったばかりで疲れてるんだ それくらいの事もわからないのか?
え――ッ
そりゃないですよ!
脇坂君こっちへ
ちょっと失礼! 通してくれ給え!
ちょっと ちょっと
今回の事件については後程日本領事館と南米公発が共同で見解を発表する
それまではどんな質問にも答える事は出来ない 以上です!!


バタン!!
あッあッ ちょっと梅町さん!
もう少し話を…
どうします?
参ったなあ——
これじゃ編集長にどやされるぞ
どうぞ
コト
助かったよ 梅町 ありがとう!
何いいさ
こっちもまさか君がこんなに早く戻るとは思ってもいなかったんでね


ところで——
そちらの娘は？
あ？ ああ カンペチェ村のガイドさ 今度の事件で天涯孤独になっちまって
mucho gusto.
俺が引き取る算段をしてたんだ
——わかりました 彼女の旅券も用意しておきますよ
ギッ
特例でね 本社には僕から言っておきます
重ね重ね申し訳ない——
？
ああ 失礼… そろそろ本題に入らせて頂こう
こちらはメキシコ駐在武官の大西海軍中佐だ


今回の事件については──私も寝耳に水の出来事だった
君たち帝大考古学研究室には大変申し訳ない事をした…実にすまないと思っている
だがしかしこのような事態に発展するとは
確かに今回の発掘は今までのものとは異質ではあった
だがまさか武力を公然と行使してくるとはいったいどこの
独逸の連中だ
そんな馬鹿な!!我国と独逸は
友邦だ──そう言いたいんだろ
でも俺達を襲ったのは間違いなくナチスだ


何故わかるんです？
カンペチェの村で神父を尋問してた連中の親玉の女隊長がハッキリ言ってたよ
それに連中の乗ってきた戦車…
ここらの国じゃ見かけた事もない新型だったぜご丁寧に鉤十字まで付けてやがった
彼等が国際的な火種を作ってまで得たいモノ
それがいったい何なのかは…
ヤー――!!
ヴォーン・ハウス？SD分室につないでくれ
そうだグルマルキン大佐だ…コードは４４２２
「巣を見つけた我々は指示を待つ」そう伝えてくれ


大佐
第六班から連絡です
かせ
――ふん
南米公発…
厄介な場所へ逃げ込んだもんだな
あそこは我々でも手が出せん
六班に言っておけ
深追いは避けろ
奴等がその場所を動いたら私に連絡をよこせとな


もう一つ手を打っておかんとな
このちかくにUボート艦隊は回っているか？
「狼の猟兵」が現在チリに停泊中ですが
連絡をつけろ最優先でベラクルス沖に来るように言え
以上だ
かしこまりました御用の際にはいつでもお呼び付け下さい 大佐殿
Ziak-Heil!
ジークハイル！


勝負はこれからだ
バターン
勝負のカギを握るもの――
それは……
――あんた達が一番良く知ってる筈だ
違うか？
……
その件については僕も興味がある
是非聞きたいですね
梅町さん…いったいどういう……!!


どうしました？早くお話を…
──わかった…ごまかしは通じんらしい
私が知る限りを話そう
君も知っていると思うが世界情勢は目下重大な局面を迎えている
激しく変動する情勢の中で世界中が新たな覇権を手にするために動いているのだ
それは我が大日本帝国も例外ではない
そんな中でドイツの古代研究機関である「アーネンエルベ」が何かの情報を得てメキシコに渡ったという報告が入った
ドイツだけではない
欧米をはじめとする列強諸国もこれに関して大なり小なりの動きを見せ始めたのだ
──それが



全ての始まりだったのだ
実際のところそこに何があるのかは全く不明だった
軍の特務機関が何とか手に入れた情報――それは
「ククルカンの神殿」に何かの神秘的な力が残っているという事…ドイツはそれを手に入れんがために動いていたらしいという事
我が参謀本部もそんな戯言を本気にする程馬鹿ぞろいじゃない
だが列強が動いている以上無視は出来ない…そのために君達を送ったのだ
成程…
何故軍が南米公発に特別依頼をしたのかわかりましたよ
各国に対してのカムフラージュと面子を保つための表向きの理由ですね



千住りくん、猫さん、砂りん、はむら王子、カル軍曹、若林君、新井大王、ネネピイ、4-7はUME男、Fuckin Thank you!


…そうですか
いやいや失礼!! 少し癇に触る言い方をしてしまったようですね
どうです 時間もまだある事ですし——
市内観光でもしてこられたら
今ごろの季節は海も綺麗ですよ
んじゃ お言葉に甘えて失礼するか
ターン
ガタ
梅町さん!! いったい どういう事です!! とんでもない事を言い出したりして…
大西中佐!


君も頭が固いなあ
僕はここじゃ只の商社員なんだからね 話を進める時はもっと慎重に進め給え
まあ それはいいでしょう ……気付きましたか?
はァ…と言われますと…
脇坂君の連れてきた娘ですよ
あの娘は村のガイドなんかじゃないねえ
——耳飾りですよ…
あんなモノ一介の村人ふぜいが着けられるようなモンじゃないですね
しかも村人らしからぬ上品な素ぶり
——それでは まさか…! あの娘が!?
まだそうと決まった訳じゃないでしょう
ははは
まあ 何らかの関係を持っている可能性は否定しませんが
今動くのは禁物です 逃げられる恐れがある
………


まあ…
いずれ尻尾の一つも出すでしょう
今は待つ事ですな
あ…あの脇坂さん…
ん?
先刻は…その
ありがとう
ございます
私を庇って下さったでしょう?
あの時
私の事を話されたら
もうテスカトリポカの
企みを阻止する事は
出来ませんでしたから

エロマンガ路線だな(泣)


ああ…あれ？
いいよ 別に そんな事
面倒見るって言った限りはとことん付き合うよ
心配すんなって!!
奴等が動いたぞ！
ヤーコブ降りて大佐に連絡しろ
俺達は後を尾ける


どうだ
うめえだろ?
あの店の
トルティジャは
格別だ
うめえのは
いいんだけどさ
父ちゃんなあ
酒飲んで 車
運転すんなよな
危ねぇじゃんか
いーじゃねーか
別に!!
俺の勝手だ
まったく……
大変
そうだな
坊主
バターン
あ 別に
何でもない…
車から
降りろ



バタン
ジャキン
ギッ
報告が入って飛んでいく途中だが思わぬところでいい拾い物をしたな
げっ！
あの時の化猫女!!
何だカル？知り合いかい
…でも友達じゃないよ念のため
あの生意気な小僧共に手土産の一つも出来ようというものだ


手間取らせるなよ
へいへい…只今
——ありゃ 酒瓶の栓がねぇや
カルよ おめえのバンダナ ちょっと貸せや
ギュッ
さっさとしやがれ この野郎!!
煙草くらい吸わせて下せぇよ …全く ドイツの旦那は気が短くっていけねェや
むかむか
ムカムカ ムカ
火ありますか?
もう待たんぞ 早くしろ!
どうも
それじゃ御礼と言っては何だがの


ヒューッ
!
ドゴンパ
にっ
!
うおおお!!


坊!!出すぞォ!!
ひーー!!
キキキキキ
行けえ!


まきのなな
巻之七




?
何だ!? 何が起きてる?
——始まった……かな?
大佐!! 奴等を…
追うな 放っておけ



あっ 同じでやんの バカー。


ナチスの黒マントか
ええ
この強く禍々しい「気」…確かに奴だわ
キキキ
旦那ァ大変だよっ
キキ
あいたいた
あいつだよこないだの魔法使いだ!!
ずっと追っかけてたんだよ旦那達を!!
早く乗って!!


予定が違うぞ――
大佐に連絡を
駄目だ
応答無しだ
どうする?
ガシャ
足止めだ!!
大佐の到着まで
時間をかせげ!!
ザッ
ジャキ
ぱっ
HALT!


奴等だ！
乗れっっ
出るぞ!!
早くしろ!!
ガロロロ


オオオオ
ーチッ
まだ来やがる
旦那
旦那の座ってる腰掛け実は外せるんですわ
わしがウェルタ革命の時使ってた銃がありますで
カチャ
それを開ければー
!
良かったら旦那使ってやって下せえ
GAS OIL
LTA GAS OIL


結局俺がやるわけか弾は？
チャ
二箱
それとわしの上着に六発
カチ
カチッ
親父さん革命の勇士か
俺は最近そうなったよ——不本意だけど
あの頃は危険が飯の種だったもんでね
見て！来るわ!!
キュキュキュキュ


足を止めろ!!
始末をつけてくれる!!
止めさえすればいい!! 後は大佐が—
!
来なすったな!!
AH!!


当てるぞ!!
父ちゃん!!
Es reizt mich!!


畜生!! 離れた!!
六班応答せよ グルマルキンだ!!
大佐だ 出ろ!!
こちら六班!! 今まで何処に!?
そんな事はどうでもいい! 目標は?
現在捕捉 追跡中!! 指示を!!
今 何処を走ってる?
ザラゴザ通りを北へ…
ゴメスフィリアス通りで 丁度二班と 合流出来る筈だ
協力して 私が到着する迄 足止めしておけ
了解 大佐殿は?
ハデイズの 倉庫街を経由して そちらに向う


もう一つ……
目標はまだ例の力を使っていないか？
いえ…まだ何も
奴が本気になればお前等など赤子の手をひねるようなものだ
先日の国防軍の教訓を忘れるな
なら良いいいか余計な行動は断じて避けろ
了解
我等親衛隊の名誉にかけて!!
Sieg heil!
勝利万歳!!


大佐殿──
何だ?
何をやっとるんだ!? グルマルキン!!
聞けばベラクルスで銃撃戦だと?
これ以上私の管轄内で不祥事が起る様なら──
いい加減にしたまえ!! 先日の一件といい尻拭いにも限度がある!
親衛隊本部に対し総領事権限としてアーネンエルベへの協力要請を拒否させて貰うぞ!!
いいか!! 早急にやめさせろ!!


…総領事
親衛部内に於いて ある特殊な目的の為に 設置された課が 存在するのを――
ご存じか?
!
――噂では 聞いた事がある…
親衛隊内部でも 殆ど存在の 知られていない 総統師団直属の 部隊――
総統権限を 無制限に 行使出来る 唯一の部隊
名称は 確か――
鉤十字騎士団
私がその騎士の 一人ならば ――貴公は 如何なされる?
クックックッ


ドドドドドド
……………
理解出来たなら今の暴言は忘れよう
貴殿は何も言わずただ自分の職務を遂行すれば良い
以上だジークハイル！
オオオン
──総領事如何致しましょう
わしはもう知らん…
奴がこれ以上何かしでかさん事を祈るだけだ
──臆病者め!!
奴の命令は総統の命令だ


オオオオ
タパパパン
パンッ
ドン
逆らえんよ…
二班より連絡!!
オオオオオオ
キン
弾丸切れ?
次の交差点で接触する
挟み撃ちだ
了解!
ガチャ


交差点だ!!
曲がるぞ!!
危ない!



カキン
そのまま走って!!
よせ ククルカン!
ここは町中だぞ!
聖なる言葉 ケツアルコアトル・トピルツィンの名に従い力を見せろ!
大地の精霊 ツイツイメメ!!


ド
ガァアアァン
ふぎゃっ
ガシャ
汝 二度 土へと還れ


馬鹿野郎
何で——
すみません!!
でも——
今彼等に
捕まる訳には
いかないんです!
このまま
抜けるぞっ


キュキュッ
引き返そう…手に負える相手じゃ無いよ
大佐だ
大佐の到着を待った方が賢明だ
駄目だ!
我等親衛隊は一
国防軍の様なふぬけとは違う
命令は死守しなけりゃならん
N.S.D.A.P. NATIONALSOZIALISTISCHE


ガチャ
俺の言ってる事が分かったら
さっさとそいつを車に据えつけるんだ
いやあ なかなか面白い事になってますよ
コト
本郷大佐
行くのか
わしの兵隊を使っても構わんぞ
いえ それには及びませんよ
助けに行くのも大人数じゃ目立ち過ぎますから


それに
ご挨拶に行くのに
連れ立って
歩くんじゃ――
失礼
ですからね
ギリッ
ふん
期待
しとるぞ
梅町よ
では…
行って
参ります


グルマルキン大佐
二班の追撃は失敗した模様です
——奴め
術でも使ったか？
この街中で…
詳細は分かりかねますが如何致しますか？
予定に変更は無しだ
私の術は見世物では無いからな
六班の方はどうした
は
未だ戦闘続行中であります

巻之八



アルベルト！後ろにピッタリつけろ！
ジャアァァン
ザ
一発当てりゃあのクソ車を止められる!!
旦那あれは？
畜生重機だ!! 奴等あんな物まで？
オオオオ


ああ
でも——
仕方無いな
あんなの見ちまったアトだから当然だ
畜生め!!
キュッ
その一発をどう当てるかってのが問題だ
ガシャッ
今が親衛隊魂の見せ所だ!!
ジャカッ
撃て!


畜生
豪勢に
撃って来やがった！
親父さん
あんたの方が
銃の扱いに慣れてる!!
運転をかわれ！
駄目だ!!
このオーヴァーランドは
色々改造が施してある！
旦那にゃ
とてもじゃねえが
動かせねえ！



ゴオオオ
親父さん 他に方法が 無いだろう
どうしろってんだよ 俺に!?
旦那 ガタガタ言う前に 出来る方法を 考えて下せえよ!
ガァン
畜生!!
キュキュッ
弾道が 定まらねえ!! もっと車体を 安定させろ
うるせェ さっさと 当てやがれ!!
ククルカン?


やめてくれ
ククルカン


さっき言ったろ？
街中で魔法は使うなって
彼等に捕われる事が何を意味するか…あなたもよく知っている筈でしょう!!
今ここで捕まればテスカトリポカの復活は必至！どんな手を打ってでも………
聞いてくれククルカン
はなして！今彼等を足止めしなくては
聞け!!聞くんだ!!
連中は君の力を手に入れたくて君を追い回してるんだ
しかも君を欲しがってるのは奴等だけじゃ無い
君がここで魔法を使うって事は君の力を信じなかった連中まで本気にさせる事になる
分ってくれるな？


だから約束してくれ
二度と街中で魔法を使わないってね
ガチャッ!
君が約束を守ってくれれば――
俺は君を守ってやれる
あの村で約束した通りどこまでも!!



俺は
他人の押しつけは
返上する事も
あるけど
一度「YES」と
言った事は
やりとげる性分でね
ガチャ
——約束して
くれるかい?
…はい!
いい
返事だ!!
!



OH!
落ち着け！拳銃なんてそうそう当たらん！
もうじき倉庫街だ！そこまで追い込めば


グルマルキン大佐が――!!
動くな!!
何者だ?
いや大した者じゃございませんで
貴様東洋人だな
日本人か?
キュ
キュ
ただあなた方に一つ忠告を…とね


お目にかかれて
光栄ですな
私
日本陸軍特務機関
「本郷機関」の
梅町省三———と
申します


日本陸軍が我等に何の忠告だ
カッ
貴国と我国は友好関係にある
従って わざわざ波風を立てる必要もない悪い事は言わん
いやあ恐いですね
流石は「親衛隊にその人あり」と恐れられる魔法使いだ
早急に立ち去って頂きたい あれは貴国にとってはどうでもいい物だ
でもねえ我々にも引き下がれない理由があるんですよ
まず第一に外地で生命の危険に晒されている在留邦人の保護
まこれは建前ですがね
で第二にですがその御忠告と言うのは——


ありていに言ってしまえば——
ククルカンに手を出すとお互いにとって不快な思いをする事になる——と言った所でしょうか
フ…
脅迫しているつもりか?
大人しく帰ってさえいれば長生き出来た物を…
殺せ
そうそう一つ言い忘れてましたがね


下手に動かない方が利口ですよ
皆さん まだミンチになりたかないでしょう?
なら大人しくしていて下さいね
それにしてもグルマルキン大佐…


僕も随分と見くびられたものですね
「鉤十字騎士団」の大魔術師程のお方に何の用意も無しに挨拶に伺うほど僕は馬鹿じゃありませんよ
――!! 今のは一体何だ? 幻術では無い… 奴は少なくとも術使いではない筈だ
ズ
それは妖術使い独特の臭いで判る…
――奴以外!! 奴以外の何者かが存在しているのだ!!
何処だ!?
わああああ!!
!


ドドド
ドドド
おおっと待って下さいよ
今のは僕の所為じゃ無いでしょう?動いたこの人達が悪いんですから
おまぬけ



それに
僕と一戦交えるつもりなら…
やめておいた方がよろしいかと思いますよ
いざって時の為に本土の方から護符をたくさん取りよせておいたんですよ…うんと強い奴をね
護符ごときで私が倒せると?
笑わせるな!!
僕が言いたいのはそんな事じゃ無いんです
——しょうが無いなあ
虹蓮
出ておいで!


御紹介致しましょう
僕の警護者であり飯綱使いでもある……


芦屋虹蓮です
確かに護符じゃ貴女を倒す事は出来ません
が
多少なら力を封じる事は出来る
——分りますか
つまり貴女は魔術以外の方法で戦わざるを得ない…
ところで先程ご披露した虹蓮の技ですが
あれ 実は魔術じゃ無いんですよ
体術の究極ですね


僕は一太刀で倒せるかもしれません
しかし虹蓮となるとどうでしょう…無目的な争いで死ぬのは犬死にですよ
ふっはは…ハハハハハ!!
成程な…お前の言う通りだ魔術抜きの状態では私もかなうまい
良かろう貴様の技量に免じてククルカンはひとまずお前に預けよう
気に入ったぞ
カッ
!


だから次に会う時は一番最後に殺してやる
では御健勝に…


…この結界の中で あれだけの術が 使えるのか…
命びろいは 僕の方かな？
さてと 脇坂君が着く前に 退散するか
行くぞ 虹蓮

■第1巻　完■

爆笑ゆかりマンガ キンちゃんカンちゃん



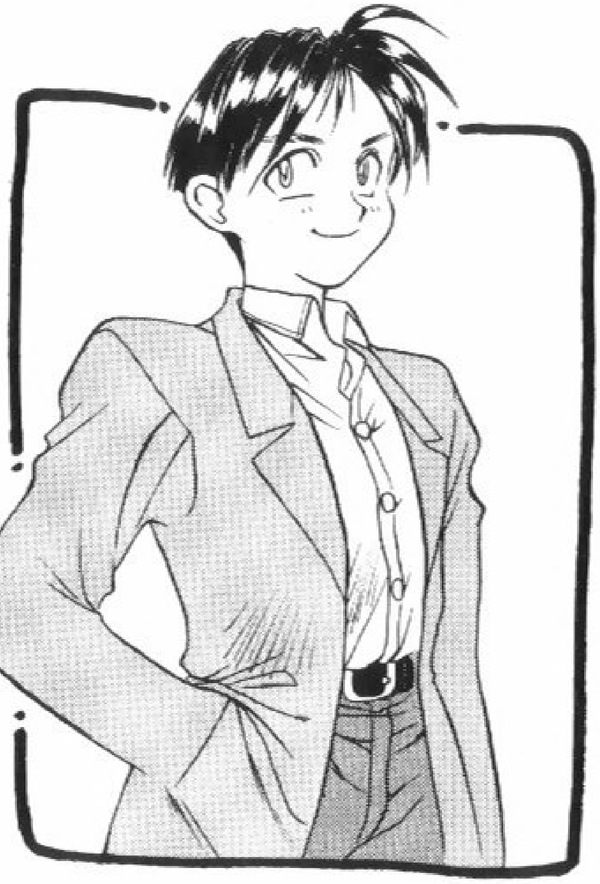

じゃあ
こう
しましょ♡
ひっぺがして
色っぽいカッコに
しちゃえ——!!
!
ずぱぁん
ぶしゅっ
ギャーッ
©故園山俊二、みんな知ってるか?
おおおおお
チョイ役だったけど
出て来て
よかったっスー!!
ぐわぁ
わぁ
なにをす
やめろおぅ
ほほほほ
ぽた
ぽた
ぽた
Q2
脇坂君は今何をしていますか?
A.目立たないので
ドナドナを
唄っています
おわり

メイキングオブキャラクターズー

ククルカン



一番最初に決まったキャラ(当たり前か)。
キャラを創った当時は髪が今より短く、
友人から○ディアそっくりと言われていた。
今でも言う奴が若干一名いるが。
いちおうウンチクたれとくと、ククルカンとは
マヤ神話の中での呼び名であり、
アステカ神話ではケツアルコアトルと言う。
メキシコ中南米文化の中では最も古い神の一人で、
ティオティワカン文明の頃から存在していた。
また実際の歴史にも登場していた
トルテカの王でもあり、その伝説の中で
テスカトリポカ(現実の世界では神官)との
抗争に敗れ、追放されてしまった
悲劇の王様でもある。
…関係ないが、こいつの羽飾りは
アシストのみんなからイヤがられている。
めんどくさいから。



脇坂伊織 わきさかいおり。

未だに顔も性格も安定してない困った奴。
元々「狂言回し」的なキャラクターとして
設定したので、今になってもうちょい濃ゆい
キャラにしとけばよかったと後悔している。
コンプの次号予告で、こいつ使うの
やめましょうよ。ククルカンにしてよう。
編集長。
ちなみにこいつがわざわざ南米くんだりまで
来てちんたら遊んでられるのは
イイ所のぼんぼんだからだ。
こんなのが友達だったら嫌だよな。

カルロ・ベルナーデ！



忘れもしない、そう、あれは第一話のコンテを切る直前だったな。友達(とゆうのも気がひけるか)のまくらえいじ先生と遊んでた時このマンガの話になってね。
「女受けしやすくって、なおかつ重い話の潤滑液となる様なキャラって良くない？」の一言で決まったキャラなのだ。てきとうに決めたにも係わらず、かなりお遊びの入る良いキャラである。
でも女の子から「かわいい♡」って手紙が来た事は只の一度もない。どうしよう。

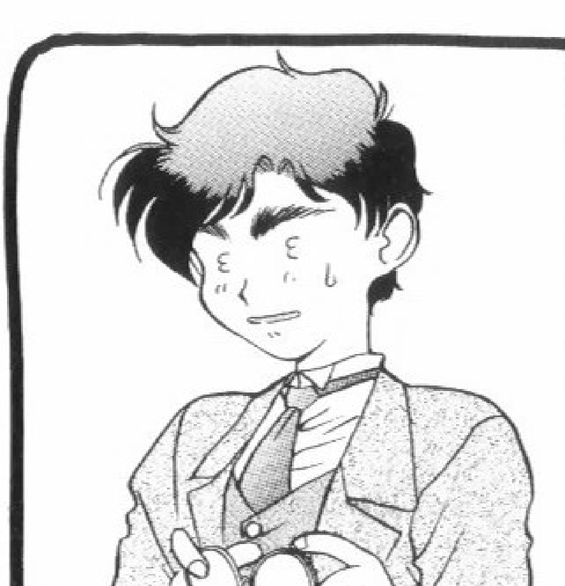


グルマルキン・フォン・シュティベル

描いてて楽しいキャラNo.１。眉毛を描こうかどうかで最後まで迷ったんだけど、結局眉毛は描かない事にした。アシスタントにはそのせいで評判はあんまし良くない。
ちなみに「グルマルキン」は15世紀のドイツに存在した魔女で、伝説には、変身の度に尾が増えていく黒猫の姿で描かれている。
でもこいつ、偉そうな事言う割に負けてばっかいるよな。
もうちょっと勝ち星作ってやらなきゃ…。

梅町省三 うめまち しょうぞう

クケルカンの次くらいに決まったキャラ。
「梅町」の名はアシスタントのP.Nからもらった。
現実の本人はセーラー○ーンが大好きな、ちょっぴりディンジャラスな23歳である。
特に連載をはじめて以来、ヤバさに磨きがかかりつつあるので最近ちょっと恐い。



コンスエロ・ホセ・バルトーデ



カルロの父ちゃん。
いつも酒飲んでるくそじじい。
どてらい過去を持つ男だが今はしがない
自動車修理工。モデルは特になし。
こいつが登場した時は主人公より
カッコイイ働きをした。個人的には
気に入っている。物語がきちんと
続けば、また登場するかも…。



本郷義昭 ほんごうよしあき

梅町の上司のはげおやじ。戦前の小説家、
山中峯太郎の「本郷義昭シリーズ」の
主人公から名前を頂戴した。ハルピンに
本部を持つスパイ機関「本郷機関」の隊長。
ちゃんと続けば(こればっかだな)ナチスに
替わる強敵になるであろうおやじだ。
モデルは早川雪舟(やはり戦前の映画俳優)
だったのだが描いてるうちに
マーロン・ブランドみたくなってしまった。

芦屋虹蓮 あしやこうれん



梅町の懐刀で、冷酷非情な
殺人マシーン。
「芦屋虹蓮」の名字は平安時代の
呪術師、芦屋道満から取ったもの。
全然喋らないので何だか
気持ち悪いキャラ。うちの
アシスタントはなぜかこいつの事を
ホタルちゃんと呼ぶ。やめなさい。

シペトテック



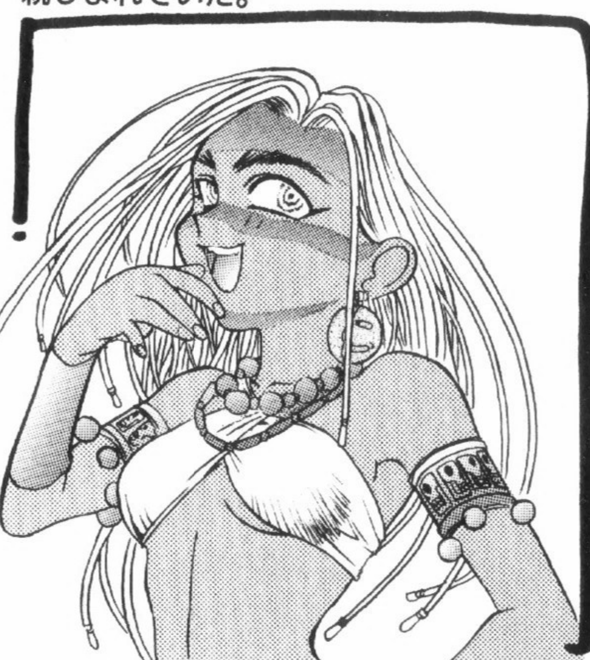
こいつはアステカ神話に詳しい人なら
判ると思うが外見はトラロックという
雨の神である。
シペトテックは実際は春の神、そして
金属細工師の守護神である。
なんで外見を変えたかと言うと、
本当は人間の皮膚を裏っかえしに
着てるというものすごいカッコを
しているからなのだ。
こいつやトラロケスはコンテの時には
デザイン決まってなくて、下描きで
ムリヤリデザインを起こした。
俺いいかげんだな。



トラロケス

二年前に小田急デパートで開かれた
「メキシコ至宝展」の中に、
マヤ古典期の神官像があり、
外見はそれをモデルにした。
おそらくコヨーテだろう。
本来は雨と湯気の神であり、
水神トラロックの子供である。
だいたい向こうの神話は日本みたく
山ほど神様がいるので、調べるのが
大変なのだ。
仕事場では「いぬさま」と呼ばれ
親しまれていた。

テスカートリポカ

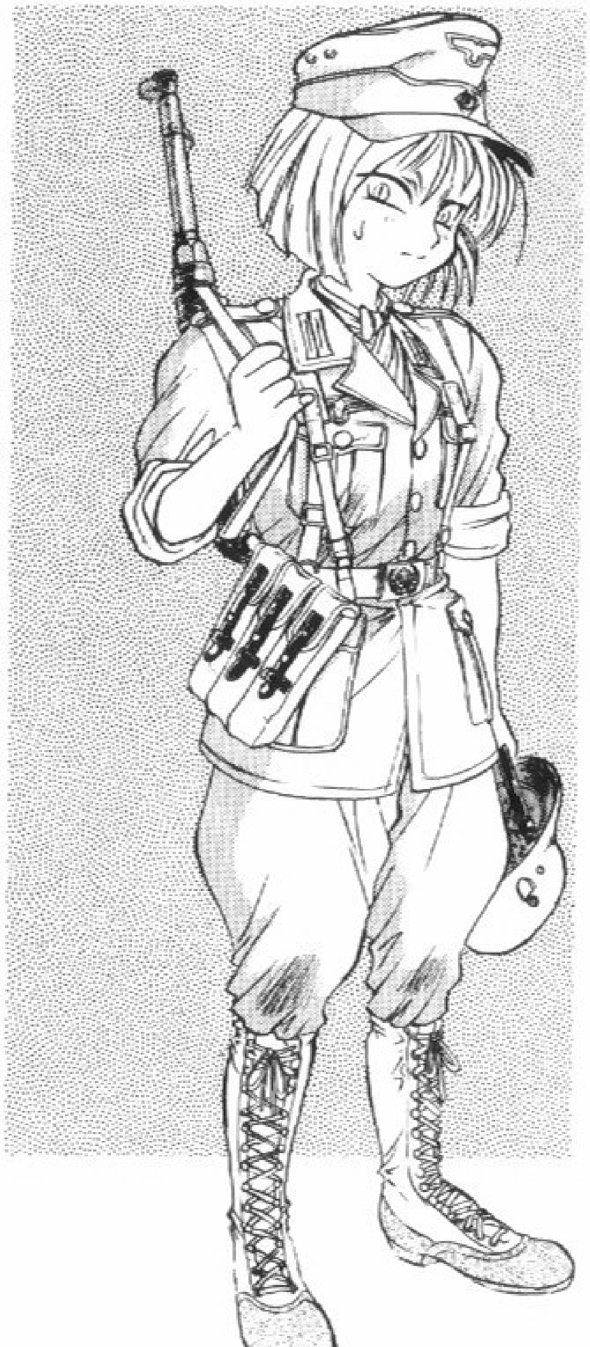


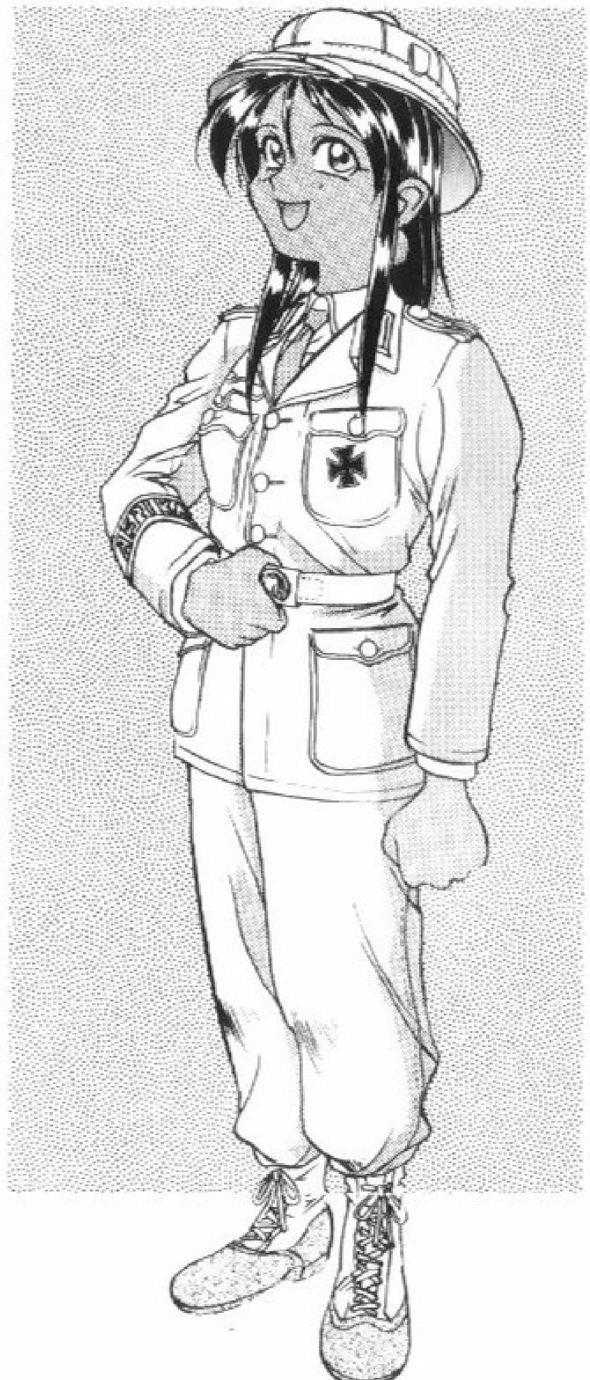
ククルカンの真の敵。こいつに比べたら
グルマルキンなど屁の様なモンである。
このキャラは伝説上の姿に比較的忠実に
してあるつもり。
伝説では髪を左右別々に切りそろえ、
顔に横三本のイレズミを入れた
戦いの神であった。
軍事国家トルテカの守護神であり、
ククルカンはトルテカ文明が他の文明を
吸収した際にトルテカの神話に加えられた。
それがこの話のベースになってるという訳。
いっつもククルカンの夢の中に出てきては
イヤがらせをしていく。

巻末大ふろく D.A.Kのまちがいの巻。

この巻で熱帯戦用特殊部隊として登場した
D.A.K(ドイツ・アフリカ軍団)の服装が
泣きそうな位うそまみれなので、お詫びも
兼ねて正しい服装を解説してみようかなー
とか思ってね。

本物のD.A.Kは1941年2月、英軍に
一発ギャフンと言わされてしまった
弱いイタリア軍に替わり、かの名将、
エルヴィン・ロンメルが編成した言わば、
"義勇軍"だったのだ。





⇧1943年型規格帽とキャンバスブーツの
下士官。ベルトもキャンバス製。
色はオリーブドラブだが、脱色してしまい
たいていはカーキ色になっちゃうらしい…。

M43タイプの軍服を着用した将校。⇨
ベルトは下士官用で、初期の革タイプ。
防暑帽(ピス・ヘルメット)はえらくヤワいので
兵隊には人気が無く、気が付いたら廃止
されていた。
胸についているのは二級鉄十字章。

コンプコミックス
翡翠峡奇譚①
■一九九四年七月二〇日初版発行
■著者　広江礼威
■発行者　角川歴彦
■発行所　株式会社角川書店〒102東京都千代田区富士見二-十三-三
電話　〇三-三八一七-八五二一(営業)〇三-三二二六-三二一六(編集)
振替口座　東京三-一九五二〇八
■装丁　アトミック・スタジオ
■印刷・共同印刷株式会社　製本・株式会社大谷製本
初出＝月刊コミックコンプ一九九三年二月号～九月号

ISBN4-04-713049-4 C0379